

第23回 RIDCマンスリー研究セミナー

文明動態学的國吉康雄論

— 少女に「命のために走れ」と言った画家についての新考察 —

スピーカー

岡山大学教育学域 国吉康雄記念美術教育研究と地域創造学専任講師 准教授 岡 5Dラボ ディレクター

才士 真司

日時

2023年5月17日(水)

12:00~13:00

開催

オンライン開催

明治期の岡山に誕生した國吉康雄は、16歳でアメリカに渡り、後に同国を代表する画家となりました。しかし、

日本では一部の美術ファンに知られる人物、というところでしょう。

ところが、2013年にアメリカで開かれた國吉の回顧展には44万人が訪れました。寛政60年を経て、アジア系芸術界として立ち上がった少年が創ったアメリカン・ドリームを、アメリカは再び称賛したので、まるで今年のアカデミー賞のように。

世界大衆と大衆化、ペンデント・スーペイン・展覧会という、現在尚と重なる時代を生きた國吉は、多くの栄誉を得た芸術家であり、良き美術教師であろうとしました。そして時代は、必然的に彼を大衆で芸術的な社会活動家に仕立てました。アーティストでありアクティビストであることは國吉の表現にとって表裏一体だったのです。

今回、國吉という視点を通して、近代から現代を繋ぐことに挑戦してみたいと思います。

お申し込み先 <https://forms.gle/HwnHTuMMdHXa5Dd8>

お申し込み締め切り 5月16日 12:00

お問い合わせ先 文明動態学研究所 ride@okayama-u.ac.jp



*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。先着順し、参加無料となります。



岡山大学 文明

第23回 RIDCマンスリー研

文明動態学的國吉

— 少女に「命のために走れ」と言った画

086-251-7442

086-251-8463
